

後志の漁業を知ろうツアー開催結果報告（その2）

（古平漁港での水揚げ見学）

10月15日（木）は、波が高い予報だったため、漁港での水揚げの様子を見学していただくことができないのではないかと心配していましたが、参加された皆様の期待に応えるように、大漁旗を掲げた船が入港してきました。

10月22日（木）は、天気が良い予報だったため、逆に水揚げがないのではないかと（心配性）とやきもきしていましたが、たくさんのブリを積んだ船が入港しました。

船上で活〆処理され専用のケースに入れられたブリがクレーンで船から下ろされます。一尾ずつ体脂肪率を計測して、15%以上のブリは丁寧にえらを洗浄して、鰯宝（しほう）のタグがつけられました。



専用ケースはクレーンで



鰯宝（しほう）のえら洗浄



鰯宝（7kg以上、脂肪率15%以上）